

減塩対策の推進

○ 減塩プログラムの開発および普及

平成26年度の取組

- 市町村を対象とした減塩等に関する実施状況調査・課題抽出
 - ・減塩に特化した教室を実施しているのは7市町村のみ
 - ・教室を実施するにあたり、集客や企画に困っている市町村が多い
- **高血圧のハイリスク者を対象とした減塩の教室プログラムを開発**
 - モデル市町村(御所市、広陵町、下北山村)と協働して検討。
 - ①受講者が塩分摂取量過多を自覚
 - ②塩について学ぶ
 - ③具体的な減塩のコツを学ぶ
- モデル市町村(広陵町)での試行実施、効果検証

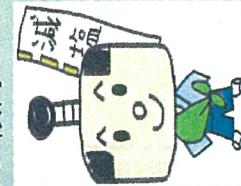


プログラム
内容

○ 減塩ツールの作成および普及

平成26年度の取組

- 子育て世代を対象とした食生活調査
 - ・糖分や添加物に対する意識は高いが、塩分については低い
 - ・親や祖父母が濃い味を好むと子どもも塩分摂取量が多い傾向
- 効果的な啓発方法の開発
 - ・**子育て世代に減塩の大切さを伝える方策をソーシャルマーケティングの手法を活用して研究・開発**
- 「減塩ツール(紙芝居・リーフレット)」の作成



イメージキャラクター(案)
「だんえもん」

平成27年度の取組

- **開発した減塩プログラムを活用した減塩教室を市町村で実施**
 - ・市町村説明会の開催
 - ・県からアドバイザーを派遣し、3市町村で実施

平成27年度の取組

- **開発したツールを市町村保健センター等に普及**
 - ・減塩ツール活用のための説明会の実施
 - ・子育て世代を対象に減塩イベントの開催(県内5か所で巡回実施)